

令和4年度
決算
賛成多数
で認定

議員の採点 16の視点

＼高いか低いか／ 平均82.1点

同じ賛成、反対でも、議員の「視点」はさまざまです。



吉澤康広 議長

4月の改選で初めて議員となった5人を含む16人議員全員で令和4年度決算を評価。注目した「予算」がどのように使われたのか、20代から70代の多様な世代で構成された議会の「新たな視点」で評価します。



オープンから約半年たった寄居駅南口駅前拠点施設「Yotiteco (ヨッテコ)」。イベントも開催され、利用者も徐々に増えている。横断幕で駅利用者にもアピール。

決算に賛成 90点 原口 孝議員

町税の
収納率増加



滞納は町民のSOSと受け止め、収納率は現年度分と滞納繰越分全体で98.41%。選択と集中を実践し、収納率向上への努力を認める。

決算に賛成 90点 本間政道議員

企業誘致
「順調」



桜沢産業団地の建設工事も順調で、本格開業が間近に。新たな企業からも進出意向表明がされ、今後さらなる期待大!

決算に賛成 85点 保泉周平議員

コロナ禍でも
健全運用



一般会計・特別会計各々の決算状況は健全な財源運用が行われ、税収納率も努力して、新型コロナウイルス感染症対応も諸対策で乗り切っている。

決算に賛成 80点 津久井大雄議員

SNSで
発信を



「利用できる」から「利用したくなる」公共施設が令和の課題。「寄居に住んでよかった」と言われる町づくりに期待。SNSでも発信を。

決算に賛成 90点 吉田林藏議員

中心市街地
活性化



駅前拠点施設や広場の整備工事を行い、基本計画期間内に全ての事業が完了し、これにより活性化の機運を乗じることが図られた。

決算に賛成 90点 鈴木詠子議員

デジタル化
で実現



行政のデジタル化で収納率向上を実現。現年課税分未納者へ早期対応、収入未済の縮減へ計画的効率的な徴収率を高く評価。

決算に賛成 85点 笠原則夫議員

急速
インフラ整備



中心市街地活性化事業完成とコロナ対策を無事進行させた。今後は他の地区の生活道路を中心としたインフラ整備を期待したい。

決算に賛成 85点 岡本安明議員

公平公正
な予算執行



堅実な予算執行を評価。プロモーション戦略等、町行政を総合的に進めようとしていることが感じられる。

決算に反対 55点 浅見玲子議員

黒字を
町民支援に



所得200万円以下の方が55%を超えている。7億5000万円超の黒字をもっと町民に還元できたら、町民に寄り添う姿勢を示せたのでは。

決算に賛成 90点 里見夕子議員

次は
健康長寿!



一般会計の決算状況は、歳入歳出ともに増加で評価。65歳健康寿命が男女ともに低位にとどまっていることから、関係施策の強化を。

決算に賛成 90点 稲山良文議員

企業誘致
推進事業



桜沢産業団地が完工され5区画に企業誘致できた。さらに企業の立地に向けて誘致活動を積極的に展開し、県外企業1社が土地を取得した。

決算に賛成 85点 久保鷹矢議員

転換期



財政は良好。駅前南口の整備、中心市街地案内看板整備などのハード面はそろう、準備は整った。コロナ明け、今後は勝負。

決算に賛成 80点 権田孝史議員

防災減災
対策を



全国各地で大規模な自然災害が発生している。「自助」「共助」「公助」で事前防災の取組で住民の生命、財産等を守る自主防災組織強化。

決算に反対 55点 大澤 博議員

「高齢者の足」
確保



愛のりタクシーは、高齢者の足として好評。高齢者からは近隣の病院までの運行を希望する声があり、さらなる利便性の向上を。

意見有者から選任される委員(花輪代表監査委員)と、議会から選任される委員(吉田監査委員)があり、町の財務状況が効率的に行われているかを監査します。

令和4年度決算

監査委員はこう見る

第6次寄居町総合振興計画 後期基本計画のスタート

町税、3年ぶりの50億円大台回復 (歴代2位の町税決算額)

花輪敏男 代表監査委員

令和4年度決算は新型コロナウイルス感染症の影響の長期化や国際情勢の変化による燃料価格等の物価高騰など経済情勢の不透明感が色濃く反映されるものとなった。

ここがポイント

1 税目別の全ての税目で増収。特に新たな設備投資等による固定資産税の伸びが顕著。自主財源の比率が改善。

2 「健康寿命」前年度よりさらに(県内)低位にとどまる。「健康寿命県下ナンバー1」の目標達成に向けた施策や自主的・自発的な特定健康診査の取り組み強化へ。

3 不納欠損額、収入未済額は改善傾向に。町税等の滞納者ごとに効果的かつ効率的な対策を講じさらなる「収入未済額の縮減」へ。

4 今後も生産年齢人口の減少が見込まれる。事務事業の見直しによる経費合理化で成果を重視した「選択と集中」を。

コロナ禍の影響を心配したが、町税は見込みを大幅に上回り、7億5000万円の繰越を計上。順調な財政運営を評価。

吉田正美 監査委員